

# 弁理士試験・口述試験攻略法

## 本試験の傾向

落とす試験から受かる試験に。平成25年本試験から口述試験は受かる試験になっています。

助け舟はできますし、試験官も優しく誘導してくれます。正しい勉強をし、受け答えの練習をし、体調管理をバッチすれば問題ありません。

これをクリアすれば、辛い勉強から開放されます。論文以上に集中して勉強しましょう。

## 条文の参照方法

口述試験では、試験室に、論文試験で使用された法文集が置かれており、この法文集は試験中に参照できます。

参照するときには、「失念いたしました。法文集を参照してもよろしいでしょうか？」と断ってから参照するようにしましょう。

ただ、なるべく条文を使用せずに、答えられるようにしたほうが良いです。

## 受け答え

「…の場合は、XXできますか？」という質問に対して

「できます。」「できません。」と解答するように。

## 試験官が求めている解答

「条文」、「青本」、この2つに書かれている文言（キーワード）が、正確にいえるかどうか。

現在、口述試験では、条文暗唱問題は出題されないようになりましたが、暗唱させるような問題もありますので、重要条文については、なるべく暗唱しましょう。

## 裏ワザ

昔に比べて、今は助け舟がいっぱいできるようになっています。そこで、なるべく助け舟がでやすいよに、とりあえず、何か答えてみる。そうすると、オシイ、違う、正解のいずれかの反応してくれます。

「オシイ」とは、答えはあっているけど、表現が違う（条文青本上の文言を！）。

## 勉強ツール

過去問、条文（ちよい暗唱）、青本 これだけでいいです。

あと、これらの3つがうまくまとめられた市販の参考書でおすすめを載せておきます。

・[口述試験バイブル 第2版](#)

・[口述過去問集](#)

### ■ 青本先生 <http://aohon.patentpat.com/>

青本まとめ なら青本先生！青本を一問一答形式にまとめています。

### ■ 判例大辞典 <http://hanrei.patentpat.com/>

弁理士試験に出題される判例のみ解説。市販の解説書と違うのが、解説が素人受験生目線で書いていること。判例のどの部分を暗記すればよいか、理由付けどうするか、など。オリジナルメルマガも絶賛配信中！